

**寒波** 日本全国が寒波に見舞われています。笠原地区の棚田や山々はすっかりと雪景色。でも笠原入り口の日当たりの良い場所にはチラホラと菜の花が咲き始め、春がもうそこまで近づいています。春までもう少し！寒さに負けずがんばりましょう！

### 今月のお米 安達保さん「ヒノヒカリ」：上村地区（南畑田）



「これまでの米づくり人生の中でも良くできた、自信の持てる年。」と安達保さん。「田植えが6月4日から10日くらいで終わって、7月から草が出て、手作業で除草をする余裕もあり、イノシシ電柵も8月に設置し、肥料、水管理、刈り取りもスムーズだった。これもひとえに嫁さんが他の仕事を一所懸命にやってくれたおかげ」だそうです。夫婦力を合わせての農作業。見習いたいものです。

安達さんの棚田は高峰、小峰という山からの湧水と谷水のみ。今年ほど水不足でしたが、この山のおかげで水が途切れることはなかったとのこと。笠原地区で最も棚田面積が広いエリアで、9月の彼岸花ツアーで最初に巡る場所です。

最後にサポーターさんに一言：「応援していただき本当に感謝しています。私たちもうまい米をつくれるように精いっぱい努力します！」

### ◆事務局より

**○笠原棚田ラッキョウ（傷あり）** 傷があったり形がふぞろいで販売できないものですが、味には問題ありません。少しでも味見してください。このラッキョウは豪雨災害以降に耕作ができなくなった棚田を活用して育てたものです。収穫、皮むき、漬け込み作業は、夏に実施の国際ボランティアメンバーが手伝ってくれました。合鴨農法のお米でつくった酢、キビザトウ、海水でつくった塩と調味料にもこだわっています。農産物注文チラシで注文できますが、在庫はあと少し（60袋）なので、売り切れた場合は9月以降までお待ちください。

**○ご寄付のお願い** 棚田や山林を守る取り組み、国際ボランティア合宿、平成29年豪雨支援などへの寄付を募集しています。ご協力よろしくお願ひします。

※山村塾は、2017年7月1日付けで、福岡県より「特例認定NPO法人」として認定されました。山村塾への寄付金は確定申告をすることで、最大50%の所得税控除が受けられます。

### ○新規サポーターさん募集中！

棚田を守る取り組みに参加いただける方がいらっしやいましたらご紹介下さい！サンプルとチラシを送らせていただきます。同封の農産物注文書で**サンプル**を注文できますので、ぜひご活用ください！

**○次回のお届け** 次回（3/7発送）は桁山稔博さんの「ヒノヒカリ」をお届け予定です。

※精米歩合の変更や配達先変更をご希望の方は、発送の前月20日までにお知らせください。



こめづくり もりづくり ひとづくり

**山村塾**

美しい棚田を未来へ

**特定非営利活動法人 山村塾**

〒834-1222 福岡県八女市黒木町笠原 9836-1

TEL/FAX:0943-42-4300 E-mail: info@sansonjuku.com

山村塾 HP <http://sansonjuku.com>

**【H29年度サポーター数】1月83名→2月83名/116.5俵（個人：81、企業/団体：2）**

**【守られている棚田面積】19,416㎡（116.5俵⇒194.2a 収量6俵/10aとして）**

※農家がやる気を持って取り組む仕組みを作り、棚田の風景を次世代へ引き継ぐため、

「5年間買っぞ！」の口約束をしてくれるサポーターを募集しています！

※棚田米サポーター募集！ <http://sansonjuku.com/activity/tanada>